

事業所における自己評価結果

公表日： 令和3年 1月 27日

教室名：ひまわり鷹野橋教室(児童発達支援部門)

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫している点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2		指導訓練が行われる場所をしっかりと作っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		人員配置については制度に基づいた人員を配置するようにしている。しかし、子供の人数によっては厳し目もあるため、技量により配置を変更している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	2		段差があるところもあるため、修繕する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	2		消毒等には特に気を遣うようにしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2		基本理念に基づき各教室の運営方針を決定しているため、徹底していきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		評価は毎回行うようにしており、教室において会議を行い改善を図っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2			評価表は会社のHPにて掲載している。今後は保護者にも周知をしていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		研修会等は確保しているが、今年はコロナの影響により行えていない。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4			定期的に見直し・評価を行い、教室全体で共有をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		標準化されたアセスメントツールは使用していないが、アセスメントシートを活用し状況の確認は行っている。
	11	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1		個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容は設定を行っている。また、その内容は教室職員全員で共有を行っている。
	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか	3		1	行われており、評価も行っている。

適切な支援の提供	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			活動プログラムは毎日保育士を中心として教室職員にて行っている。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			インターネット等のツールや活動の見直しを行い固定化しないようにしている。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて個別支援計画を作成しているか	3		1	個別支援計画には個別活動による支援計画と集団活動での支援計画を立案はして居る。しかし、集団での支援計画においては利用者間での支援の差が大きい為、今後さらなる工夫を行う。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1	1	職員全員により、連絡帳から利用者の状況を把握したうえで支援の内容や役割分担を決定している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	1	利用時間後には反省会を行っており、当日休日の職員にも連絡出来る様にしている。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2		1	業務日誌や看護日誌等により日々の支援内容は記録をしている。また、当該記録を参照しながら反省会を行い支援の検証・改善を行っている。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3		1	個別支援計画(児童発達支援計画)は定期的な評価・見直しだけでなく、利用者の成長に合わせて見直しをしている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		1	担当者会議に参加する職員は、管理者がその利用者の個別支援計画等を熟知した職員を選出し参加させている。但し、今年はコロナにより参加出来ていない為、情報共有の方法を考えればと思う。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3		1	関係機関と連携はしているが、さらに密な連携をしていきたい。
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4			地域の医療や障害福祉、保育、教育との連携はしているが、今後とも行っていきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4			利用者の主治医や嘱託契約を結んでいる医療機関とは常に連携をとれる体制はしております。
	24	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1		移行支援については、事業所において支援学校(幼稚部)等との情報共有は行っていないが、保護者等からの要望があった場合に情報共有ができるよう情報はまとめている。
	25	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1	1	移行支援については、支援学校(小学部)との間で情報共有を行うようにしており、学校教員の来所についても行っている。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関に訪問し情報共有を行っていたが、コロナが流行してからは行えていない部分がある。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		連絡帳等により保護者と密に連絡を取り合っており、発達状況や課題については面談を行い共通理解が出来るようにしている。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	2		家族支援プログラムの支援の計画の立案等は行えていないが、食事介助等の指導や提案等は行っている。また、保護者との連絡を密に行っているため、今後は当該支援についても検討をしている。
	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			運営規定は定期的に見直しをしている。また、その内容が変更となった場合や利用者負担金を徴収する際の領収書には項目を明記して説明に替えています。
30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3			個別支援計画は新規作成及び更新時には保護者に確認し、説明をしております。	

保護者への説明責任等	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1		送迎時や電話等により対応しております。
	32	保護者同士の連携を支援しているか	2	1		例年であれば運動会等により交流をしていますが、コロナの影響で出来ていません。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			相談や申し入れに対しは常に対応を整備しており、事業所全体で共有しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			会報は写真付きで毎月発行し、利用者の支援情報は保護者の方に発進しております。
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4			個人情報は鍵付きのキャビネットに保管しており問題ありません。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			意思疎通に対しは、利用者の表情やその他絵などのツールを使用して行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	2	2		今年度においてはコロナの影響によりほとんど参加出来ていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	2		各種マニュアルについては現在作成中のものもあり、完成しているものについては保護者へ通知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2		毎年避難訓練等は行っています。
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4			利用者毎に常に状況確認を保護者から行っている。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			医師の指示書は利用者毎に管理されている。看護師を中心に全体へ周知している。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1		事例集は作成していないが、ヒヤリハットや事故が発生した場合には報告書を作成し職員へ周知している。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2		虐待防止に関しては、職員間における情報共有しており適切な対応は行っているが、研修の機会は増やしていく。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4			身体拘束については、事業所全体で会議を行い保護者に事前に説明し理解を得たうえで個別支援計画に記載しおこなっている。